

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)伊加賀緑町SC 新築工事	階数	地上2F
建設地	大阪府枚方市伊加賀緑町	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	0時間/年(想定値)
建物用途	物販店、病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2023年10月5日
敷地面積	13,909 m ²	作成者	高木 康司
建築面積	9,018 m ²	確認日	
延床面積	9,241 m ²	確認者	

本図を右クリックし、「図の変更」を選択していただくことで、外観図等を貼り付けることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 京阪電気鉄道 枚方公園駅から徒歩15分の準工業地域内に、物販店・診療所の複合用途の計画をした。		その他 特にありません。
Q1 室内環境 ゆったりとした空間の創出に配慮します。また、壁・天井の仕上材等に関してもF☆☆☆☆の材料を使用し、有害物質の発散を小さく抑えるように配慮した。	Q2 サービス性能 階高や壁長比率に余裕を持たせ、フレキシビリティに配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 計画敷地内にはできるだけの植栽を計画し、周囲の環境に配慮した計画をした。
LR1 エネルギー 照明機器はLED機器を使用し、空間機器に関してはCOPの高い機器を採用した。	LR2 資源・マテリアル 躯体+軽鉄+仕上材にディティールを採用した。	LR3 敷地外環境 空調機器はノンフロン冷媒を使用し、排熱についても直接道路に排出しないように配慮する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】	建物名称	(仮称)伊加賀緑町SC 新築工事					
	建設地	大阪府枚方市伊加賀緑町					
	用途/区分	物販店 病院					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
①	CO2削減					4	
②	みどり・ヒート アイランド対策					2	
③	建物の断熱性					3	
④	エネルギー削減					4	
⑤	自然エネルギー直接利用					—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—

エネルギー消費量の報告

【評価項目】			
項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.7	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.4	3
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.6	4
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		